

MYM 水栓金具保証書

本書は、下記記載内容で無料修理を行うことをお約束するものです。
保証期間中に故障が発生した場合は、本書をご提示の上お取付店または最寄りの当社営業所に修理をご依頼ください。

お 客 様	おところて おなまえ 様
お取付店様	〒 TEL 印
お 取 付 日	年 月 日
保 証 期 間	お取付日から 2 カ年

上欄に記入のない場合は無効となりますので記入の有無をご確認ください。

無料修理規定

- 「取扱説明書」・「ラベル」などの注意書に従つた正常な使用・維持管理状態で、保証期間内に故障した場合、無料修理いたします。
 - ご転居、ご贈答品などで、本書に記載の取扱店に修理を依頼できない場合、「取扱説明書」に記載の最寄りの当社営業所にご相談ください。
 - 保証期間内でも、以下の場合、有料修理とさせていただきます。
(イ) 使用・維持管理上の誤りおよび不当な修理・改造による故障および損傷
(ロ) 温泉水・中水・飲用不可な井戸水利用による故障および損傷
(ハ) お買い求め後の取付場所の移動およびそれに伴う落下などによる故障および損傷
(二) 火災・地震・水害・落雷、その他の天災地変、公害や異常電圧など、その他の故障および損傷の原因が商品以外にある場合
- (ホ) 消耗部品の劣化に伴う故障および損傷
(ヘ) 本書の提示がない場合
(ト) 本書に取付日・お客様のお名前・取扱店名の記入のない場合、あるいは字句の書き替えられた場合
4. 本書は日本国内においてのみ有効です。
(This warranty is valid only in Japan)
5. 本書は再発行しませんので紛失しないよう大切に保管してください。
- * この保証書は本書に明記した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。
従ってこの保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。
また、保証期間経過後の修理等についてご不明の場合はお取扱店または最寄りの当社営業所にお問い合わせください。

0104 SK 449410-03

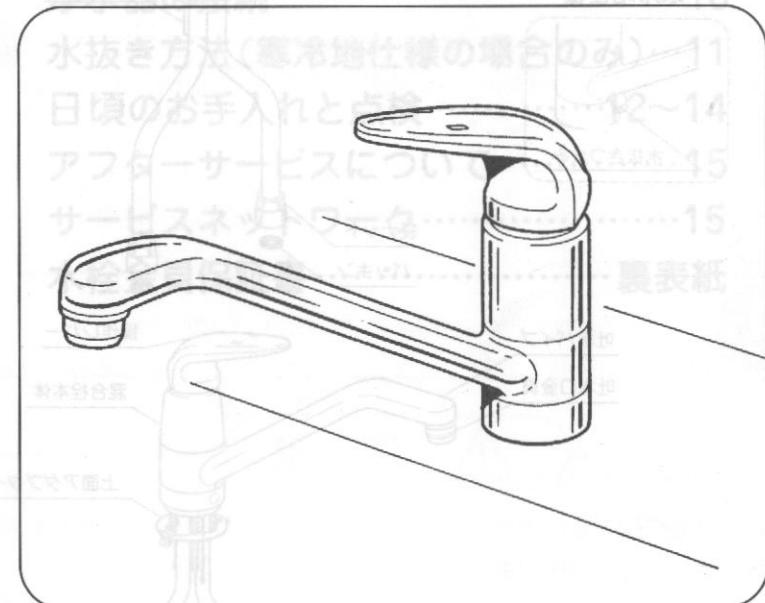
毎日の暮らしに、豊かさと快適さを――。

MYM

天志の販賣

台付きシングルレバー湯水混合水栓・取扱説明書

200シリーズ



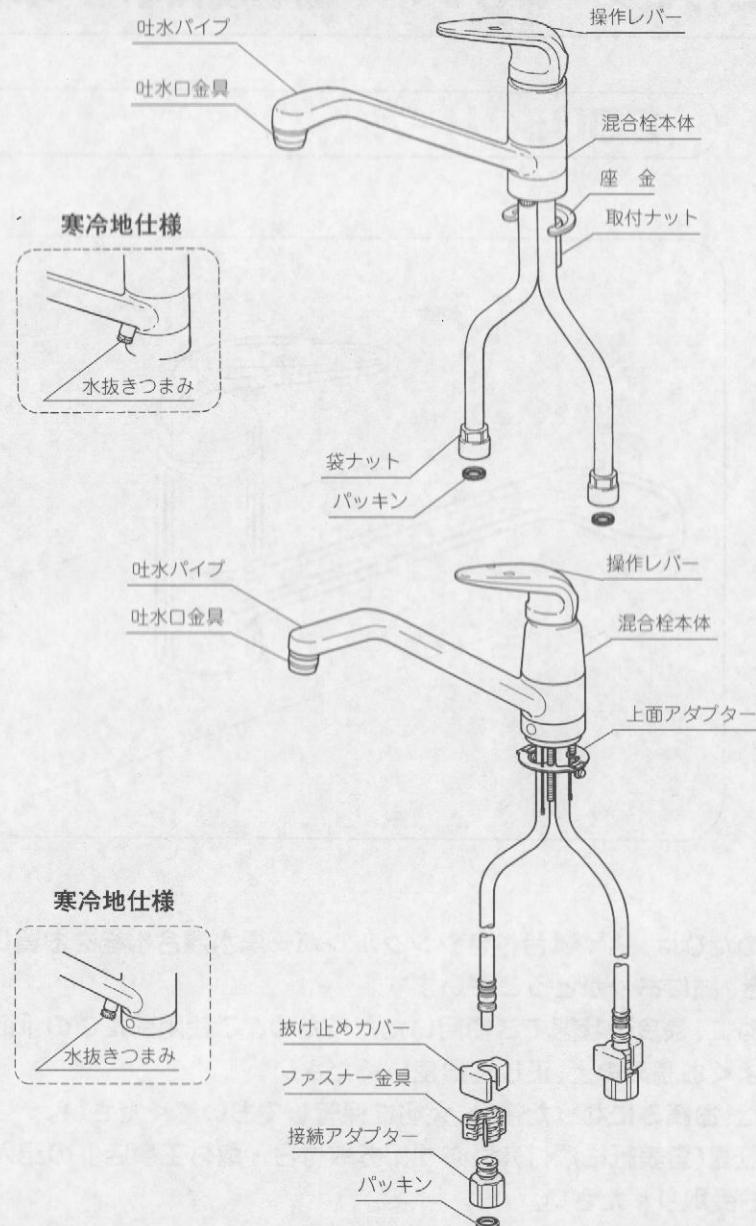
* このたびは、MYM 台付きシングルレバー湯水混合水栓をお買い求めいただき、誠にありがとうございます。

* つねに、最良の状態でご使用いただくため、ご使用前にこの「取扱説明書」をよくお読みの上、正しくお使いください。

また、お読みになった後は、大切に保管しておいてください。

* 保証書(裏表紙に添付)は、必ず「お取付日・取付工事店」の記入を確かめてお受取りください。

各部のなまえ



(お願い) 各部品の形状など、仕様の異なる場合があります。

もくじ

各部のなまえ	2
安全上のご注意	4~7
使いかた	8~10
浄水器の接続	10
水抜き方法(寒冷地仕様の場合のみ)	11
日頃のお手入れと点検	12~14
アフターサービスについて	15
サービスネットワーク	15
水栓金具保証書	裏表紙

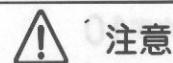


安全上のご注意

必ずお守りください

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

■表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で説明しています。



注意

この表示は、「傷害を負う可能性、または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容を示します。

■お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。
(下記は、絵表示の一例です。)



このような絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。



この絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。



注意

■高温の湯の使用時、また使用の直後は吐水パイプ、本体に直接肌を触れない



接触禁止



やけどをするおそれがあります。

■水栓の操作(特に止水)は、ゆっくりとおこなう



ゆっくりと



急閉止すると強い水撃(ウォーターハンマー)を発生し、接続部がゆるみ漏水で家財などを漏らすおそれがあります。

■お湯を使うときには、操作レバーを水側(右側)で開けた後、湯温を確認しながらゆっくり湯側(左側)へ回す

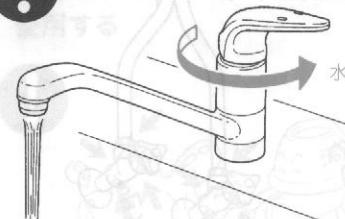


ゆっくり
確認しながら



湯側(左側)でいきなり吐水すると、やけどをするおそれがあります。

■高温の湯を使った後は、必ず操作レバーを水側(右側)に戻す



次に使用するとき、湯側(左側)で吐水すると、やけどをするおそれがあります。

注意

■キャビネット内の湯側の配管は高温になっているので、直接肌を触れない



接触禁止



やけどをするおそれがあります。

■水栓を使う前に数秒間吐水した後、手で適温かどうかを確かめる



最初に高温の湯が出て、やけどをするおそれがあります。

注意

- 水栓に乗ったり、よりかかって無理な力を加えない



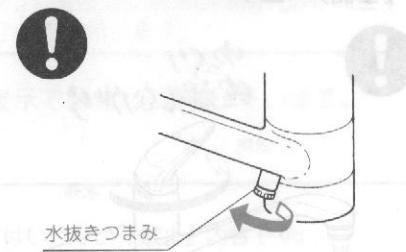
水栓が破損し、けがをしたり漏水で家財などを濡らすおそれがあります。

- 水抜きつまみは水抜き以外の目的で開けない（寒冷地仕様）



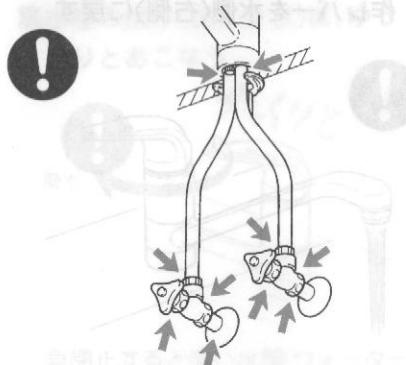
水抜きつまみをいきなり開けると、高温の湯が出てやけどをしたり、湯・水が吹き出して家財などを濡らすおそれがあります。

- 凍結が予想される際は、配管の水抜き操作と水栓の水抜き操作をおこなう（寒冷地仕様）



凍結で水栓が破損し、けがをしたり、漏水で家財などを濡らすおそれがあります。

- 年に1度は、配管の回りを見て水漏れがないか確認する



部品の劣化・摩耗による漏水が発見できず、家財などを濡らすおそれがあります。

- 水栓の分解・改造はしない



過度の衝撃によって冷めた水栓の寿命が短くなったり、漏水で家財などを濡らすおそれがあります。

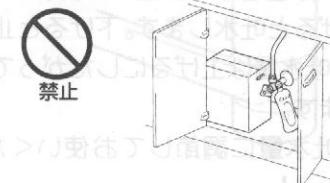
- 他所で急に水を使うと水圧変動で湯温が変動する場合があるので、圧力変動の大きい場合、お湯を使う時は他所で水を使わないか、圧力変動の起こらない配管設備にするか、サーモ混合栓を使用する



湯温が大きく変動するとやけどをするおそれがあります。

注意

- 配管パイプや止水栓に収納物を強くあてない



漏水し、家財などを濡らすおそれがあります。

- 水栓の本体内部には給湯通路があり高温になっている部分があるので、直接肌を触れない



やけどをするおそれがあります。

- 凍結が予想される際は、室温を下げないよう、窓は閉めておく。また、水栓を布等の保温効果のあるもので包む（水抜き構造のない場合）



凍結で水栓が破損し、漏水して家財などを濡らすおそれがあります。

使いかた

吐水と止水・吐水量の調節

上げ吐水仕様の場合

操作レバーは左右どの位置でも操作レバーを上げると吐水します。下げるとき止水します。吐水量は上げるにしたがって多くなります。

お好みの吐水量に調節してお使いください。



下げ吐水仕様の場合

操作レバーは左右どの位置でも操作レバーを下げるとき止水します。上げると吐水します。吐水量は下げるにしたがって多くなります。

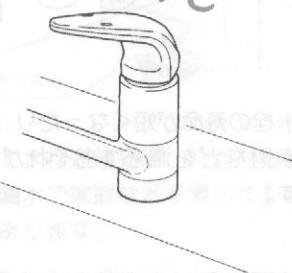
お好みの吐水量に調節してお使いください。



△注意

操作レバーはゆっくり操作してください。

ゆっくりと



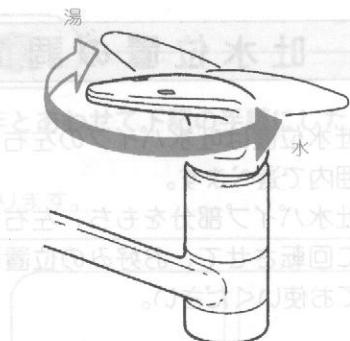
急激な操作は、操作レバーが傷んだり、「がたつき」の原因になります。

また、急に止水すると、配管内部の圧力が急激に上昇し、水撃音(ウォーターハンマーによる音)が発生したり、漏水で家財などを漏らすことがあります。

温度の調節

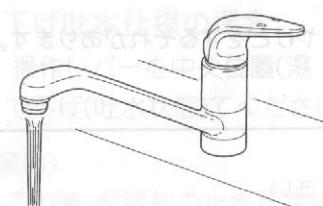
温度調節は操作レバーの回転でおこないます。操作レバーを右いっぱいにまわすと水、左にまわすにつれ、しだいに温度が上がり、左いっぱいまで最高温になります。

お好みの温度に調節してお使いください。



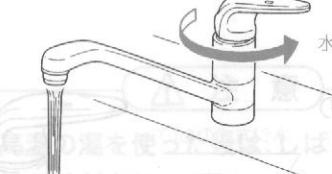
△注意

湯温の確認は、配管中の冷めた水を流しきってからしてください。



湯温が急上昇して、やけどをするおそれがあります。

高温の湯を使った後は、しばらく水を流してください。



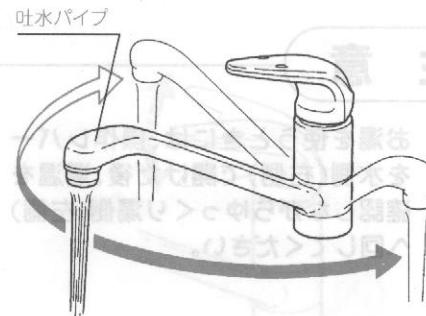
湯側(左側)でいきなり吐水すると、やけどをするおそれがあります。

次に使用するとき、水栓内に残った高温の湯が出てやけどをするおそれがあります。

使いかた

吐水位置の調節

吐水位置は吐水パイプの左右回転の範囲内で選べます。
吐水パイプ部分をもち、左右いずれかに回転させて、お好みの位置に調節してお使いください。



（お願い）
やけどをするそれがあります。

△ 注意

高温の湯の使用時、また使用の直後は吐水パイプ、本体に直接肌を触れないでください。



やけどをするそれがあります。

浄水器の接続

■吐水口直結型浄水器を取り付ける場合は、下記条件を必ずお守りください。尚、吐水口直結型浄水器を使用されると、水栓の寿命が短くなったり、漏水が発生するおそれがあります。

〈条件〉

- *止水機能付浄水器は使わないでください。
- *吐水口への取り付け方式は、ネジ式のものにしてください。

（吐水口先端のネジ寸法は仕様により異なります。）

〈ご了承ください〉

- *吐水口直結型浄水器を使用の場合の故障は保証期間内であっても水栓の改造と見なし、保証対象外とさせていただきます。

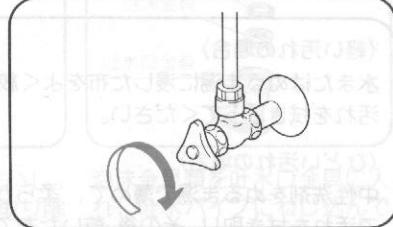


水抜き方法（寒冷地仕様の場合のみ）

△ 注意

凍結のおそれのある場合は、配管の水抜き操作とあわせて下記の手順にしたがって水抜きをしてください。
凍結破損で漏水し、家財などを濡らすおそれがあります。

(1) キャビネット内の止水栓もしくは家の元栓を締めてください。



(2) 上げ吐水仕様の場合

操作レバーを中央位置(湯・水混合状態)で上げ(吐水状態)してください。



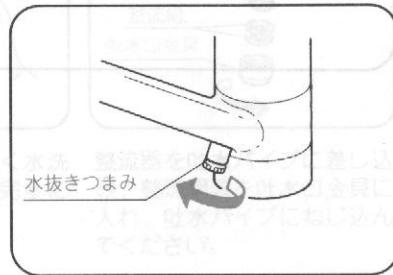
(3) 下げ吐水仕様の場合

操作レバーを中央位置(湯・水混合状態)で下げ(吐水状態)してください。

(お願い)

この時、配管部の止水が完全にされているか確認してください。

(3) 水抜きつまみを左側に回して、混合栓内の水を抜き取ってください。



△ 注意

高温の湯を使った後は、しばらく水を流してください。

水栓内に残った高温の湯が出てやけどをするおそれがあります。

(4) 再通水する時は、水抜きつまみを元通りに締めてからお使いください。

日頃のお手入れと点検



注 意

年に1度は、配管の回りを見て水漏れがないか確認してください。

部品の劣化・摩耗による漏水が発見できず、家財などを濡らすおそれがあります。

器具がいつまでも美しく保たれるよう日頃のお手入れをお願いします。

(軽い汚れの場合)

水またはぬるま湯に浸した布をよく絞って、汚れを拭き取ってください。

(ひどい汚れの場合)

中性洗剤をぬるま湯で薄めて、柔らかい布で汚れを拭き取り、その後、乾いた布で仕上げてください。



(お願い)

*みがき粉、クレンザーなど粒子の粗い洗剤やスチール、ナイロンタワシは、器具の表面を傷付けますので使用しないでください。

*酸性洗剤、塩素系漂白剤、鉱物性潤滑剤、シンナー、ベンジンなどは、器具の樹脂部分（操作レバー、パッキンなど）を傷めますので使用しないでください。



吐水口金具内にゴミ・水アカ等が詰まっていると吐水量の減少や吐水の乱れ、水切れが悪いなどの不具合が生じます。定期的なお手入れをお願いします。

〈泡沫吐水の場合〉

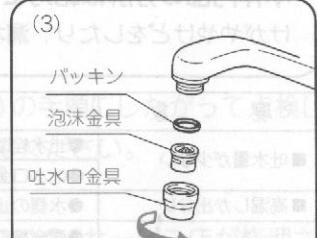
(1)



(2)



(3)



吐水口金具を左に回してはさしてください。

(お願い)

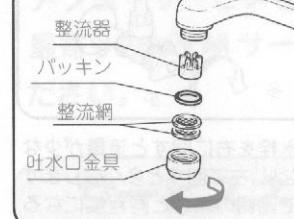
吐水口金具内部の部品を紛失しないよう、ザルなどで受けをしてください。

泡沫金具類をよく水洗いし、砂・ゴミなどを完全に取り除いてください。

泡沫金具類を吐水口金具に入れ、吐水パイプにねじ込んでください。

〈整流吐水の場合〉

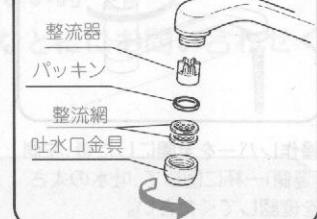
(1)



(2)



(3)



吐水口金具を左に回してはさしてください。

(お願い)

吐水口金具内部の部品を紛失しないよう、ザルなどで受けをしてください。

整流器・整流網類をよく水洗いし、砂・ゴミなどを完全に取り除いてください。

整流器・整流網類を吐水口金具に入れ、吐水パイプにねじ込んでください。

日頃のお手入れと点検

修理を依頼される前に、下記の点検をしてください。



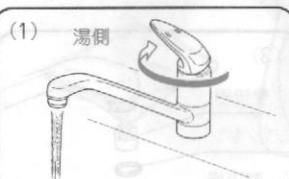
注 意

本体内部の分解は絶対にしないでください。

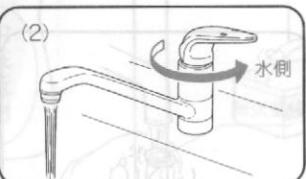
けがややけどをしたり、漏水して、家財などを濡らすおそれがあります。

現 象	お調べいただくところ	処 置
■ 吐水量が少ない	●止水栓は全開されていますか。 ●吐水口金具の目づまりはありませんか。	●止水栓の流量を調節する。 ●吐水口金具の掃除をする。
■ 高温しか出ない	●水側の止水栓は全開されていますか。	●止水栓の流量を調節する。
■ 低温しか出ない	●混合栓に湯がきていますか。 ●湯側の止水栓は全開されていますか。	●止水栓の流量を調節する。
■ 温度調節がうまくできない	●止水栓は全開されていますか。 ●混合栓に湯がきていますか。 ●吐水口金具の目づまりはありませんか。	●止水栓の流量を調節する。 ●吐水口金具の掃除をする。
■ 止水しない (吐水口で水滴が落ちる)	●操作レバーは全開になっていますか。 ●吐水口金具の目づまりはありませんか。	●吐水口金具の掃除をする。

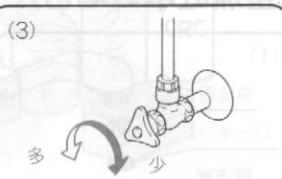
止水栓での流量調節



操作レバーを全開にした後、左側(湯側)一杯に回して、吐水の太さを確認してください。



操作レバーを全開にした後、右側(水側)一杯に回して、吐水の太さを確認してください。



止水栓を右に回すと流量が少なくなり、左に回すと多くなりますので湯側の太さと同程度になるよう水側を調節してください。

△ 注意

吐水されている湯や、吐水パイプ部分は高温になっていますので直接肌を触れないでください。
やけどをするおそれがあります。

(お願い)

止水栓が設置されていない場合は、水道メーター部の元栓で調節してください。
(ただし、湯・水の流量バランスの調節はできません。)

△ 注意

キャビネット内の湯側(左側)の配管は高温になっていますので直接肌を触れないでください。
やけどをするおそれがあります。

アフターサービスについて

1.保証書（裏表紙に添付しております。）

この製品は保証書の内容にしたがって保証されておりますので、よくお読みになり、記入事項をご確認の上、大切に保管してください。

2.保証期間 お取付日から2年間

3.修理を依頼される前に

本取扱説明書の「日頃のお手入れと点検」(P12~14)の手順にしたがって点検していただき、それでも直らない場合は、次の処置をしてください。

A. 保証期間中は

保証書の規定にしたがって、取付工事店または**MYM**サービス店が修理させていただきますので、訪問修理時、保証書を提示してください。

I. 保証期間が過ぎている場合は

修理すれば使用できる製品については、ご希望により有償で修理いたします。

4.補修用部品の保有期間

この製品の補修用性能部品(機能維持のために最低必要な部品)は、常時在庫しております。機能向上のため仕様変更した場合でも、変更後10年間は在庫を保有しております。

アフターサービス等について、おわかりにならない時

最寄りの**MYM**サービス店、または弊社営業所などにお問い合わせください。

サービスネットワーク

株式会社 喜多村合金製作所

営業部：〒501-3393 岐阜県加茂郡富加町高畠字稻荷641 TEL0574-54-1136 FAX0574-55-0007

本社工場：〒501-2292 岐阜県山県郡美山町富永868 TEL0581-52-2111 FAX0581-51-0007

富加工場：〒501-3393 岐阜県加茂郡富加町高畠字稻荷641 TEL0574-54-2121 FAX0574-55-0007

札幌営業所 011-787-1139 千葉営業所 043-214-0361 大阪営業所 06-6578-1056

盛岡営業所 019-647-8261 神奈川営業所 046-272-8481 (サービス課)

仙台営業所 022-287-0841 新潟営業所 025-233-7803 岡山営業所 086-245-2821

北関東営業所 0285-30-3681 長野営業所 026-293-7010 広島営業所 082-871-6131

高崎営業所 027-363-2686 金沢営業所 076-292-2161 福岡営業所 092-441-0238

東京営業所 03-3854-8780 中部営業所 0586-81-6301 鹿児島営業所 099-250-4688

(お願い) 上記所在地・電話番号は変更になる場合がありますのでご了承ください。 (サービス課)